

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時 令和元年5月30日(木) 9:00～12:25

対 象 雲南市立加茂小学校 6年生(52名)

場 所 神原神社古墳、加茂小学校

1. 主 題 ふるさと加茂町の歴史を学ぼう

2. ねらい
- 身近な地域に残っている遺跡や文化財を調べることを通して、昔の人びとのくらしを想像し、自分たちの生活の歴史的背景に関心を持つ。
 - 身近な地域に残っている遺跡を見学することで、郷土に残る文化財の歴史的意義や価値を知り、関心を高める。
 - 銅鐸復元品を触ったり、勾玉づくりの活動を通して昔の人々の技術や工夫を体験し、文化財を身近なものとして大切にしようという気持ちをもつ。

3. 本時の学習展開

時間	主な学習活動	支援および留意点	準備物及び場所
9:00	1. 学習の見通しを持つ 学校周辺の遺跡を学ぶ 加茂岩倉遺跡 神原神社古墳 銅鐸・三角縁神獣鏡の複製品をみる	○講師を紹介するとともに学習のねらいや流れについて確認する。 ○学校の周辺に日本史の中でも重要な遺跡が存在することに気づくようにする。 ○青銅器の模鑄品を実際に触る体験ができるようにする。	(加茂小学校) ・資料 ・銅鐸・三角縁神獣鏡複製品
9:30	2. 遺跡を見学する (学校出発) 徒歩 30分	○竪穴式石室を見学し、気づいたことをワークシートにメモを取る。 〔遺跡説明：埋文センター〕 〔移動引率：加茂小学校、埋文センター〕	ワークシート ・筆記用具 (神原神社古墳)
10:00	神原神社古墳 竪穴式石室の見学		
10:20	(古墳出発) 徒歩 30分		
11:00	3. 勾玉づくりに挑戦する ①勾玉の解説 ②勾玉づくりの説明 ③製作 ④完成 ⑤記念撮影	○勾玉の意味・価値がわかるように資料を活用する。 ○けがに注意して活動するように指示をする。 〔埋文センター〕	[加茂小学校]
12:15	4. 学習をふり返る ①アンケート記入 ②感想発表	○事後の学習や生活、今後の活動に生かすため、アンケート用紙に記入する。 〔加茂小学校〕	・アンケート用紙
12:25	終了		

4. 準備物

- 学 校 デジタルカメラ ポット
- 児 童 筆記用具 野外学習用ボード 雨具 水筒 はき慣れた靴
- センター 資料 青銅器模鑄品 ワークシート 勾玉づくりセット(資料・材料)